

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
本資料の権利は当社に帰属します。無断複製を行わないようお願い致します。

第5期(2003年3月期)中間期決算説明会資料

株式会社ビーマップ

平成14年11月18日

創業経緯と事業目的



ビーマップの事業ドメインは

多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

Best Mobile Application Producer

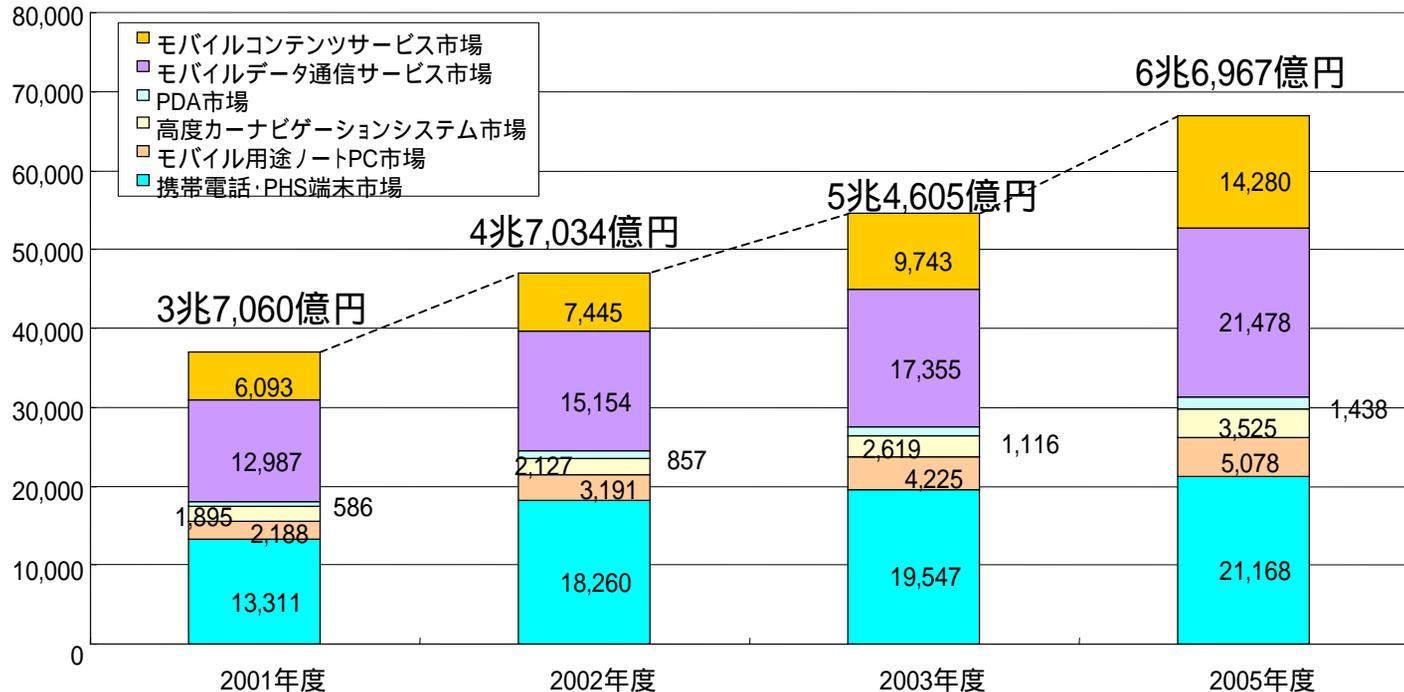


BeMap

モバイル市場の成長と、ビーマップのビジネス機会

モバイル情報機器・サービス市場規模予測

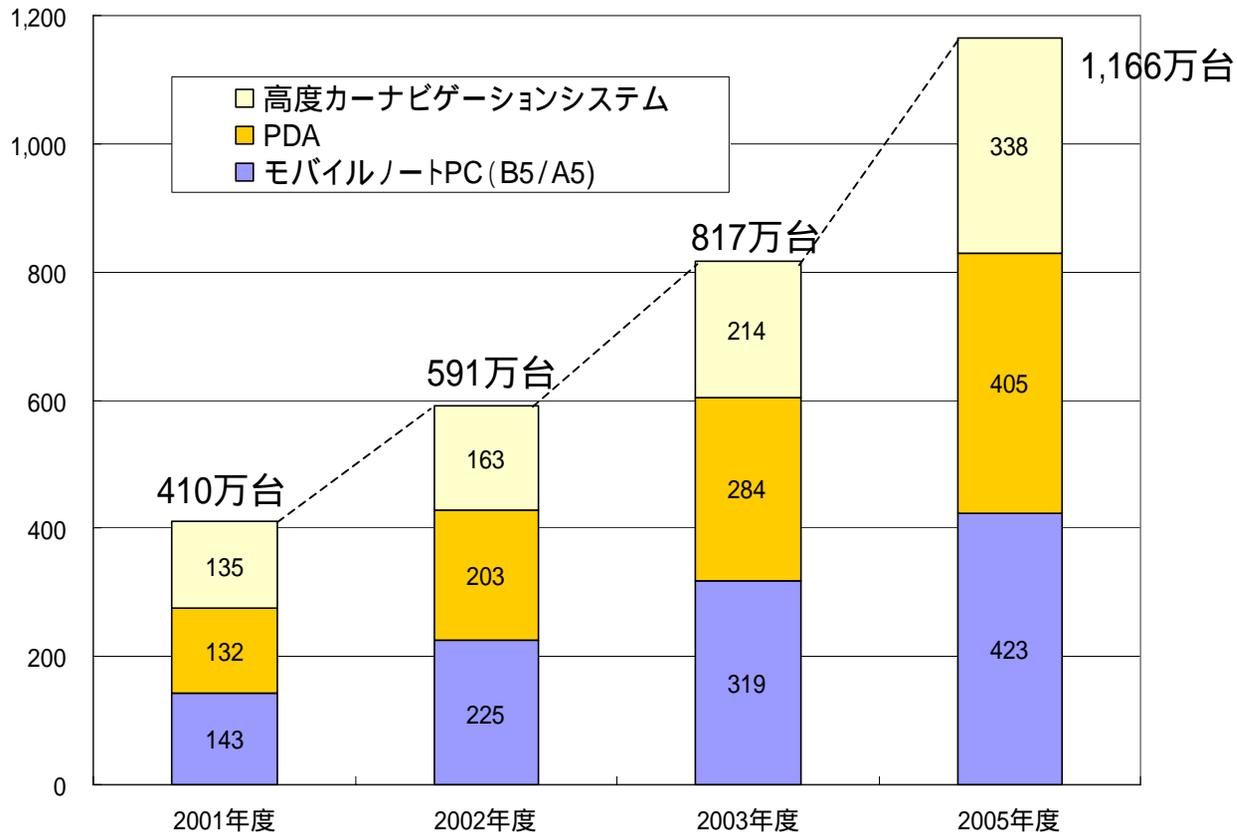
(単位: 億円)



モバイル端末ユーザーが、ビーマップの潜在顧客

(単位:万台)

携帯端末機器出荷台数予測



ビーマップのターゲット・事業機会

事業ドメイン

多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にするソフトとサービスの提供

ターゲット



ノートパソコン、PDA(携帯端末)、携帯電話、PHS、移動者に係わるコンテンツ・ソフトウェア

事業機会

急拡大を続けるモバイルマーケットでのソフトウェア・新サービス提供

現在の主軸
モバイルアプリケーション事業
・ソフトウェア企画開発・運用
・アプリケーションライセンス提供

新市場創造のための研究開発
ホットスポットコミュニケーション事業
・無線LANコンテンツ配信
(2002年12月下旬本サービス開始予定)

当社のビジネス展開

モバイルアプリケーション事業を機軸に...

交通関連 トラベルナビゲータ

- 交通機関の乗継ぎ情報検索システムをJR、MSNウェブサイトなどに提供



位置情報システム ここNavi

- PHS、PDA等で位置情報を取得する「ここNavi」をNTTドコモ、SI業者、PDAメーカーに提供



画像配信サービス モニタリング倶楽部

- カメラ付携帯電話の画像転送システムや遠隔地カメラ監視のASPサービスを提供

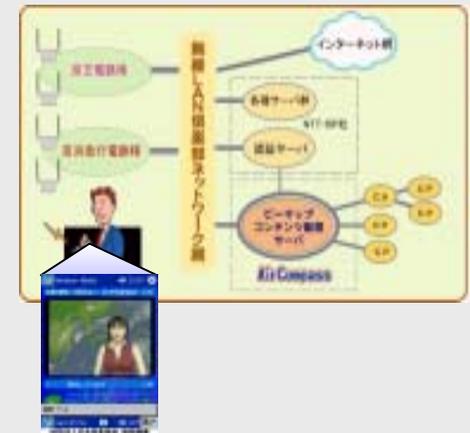


ホットスポットコミュニケーション事業を開始

(2002年12月本サービス開始予定)

無線LANコンテンツ配信 AirCompass

- 駅などの無線LANホットスポットにおける携帯端末向けコンテンツ配信サービスを展開

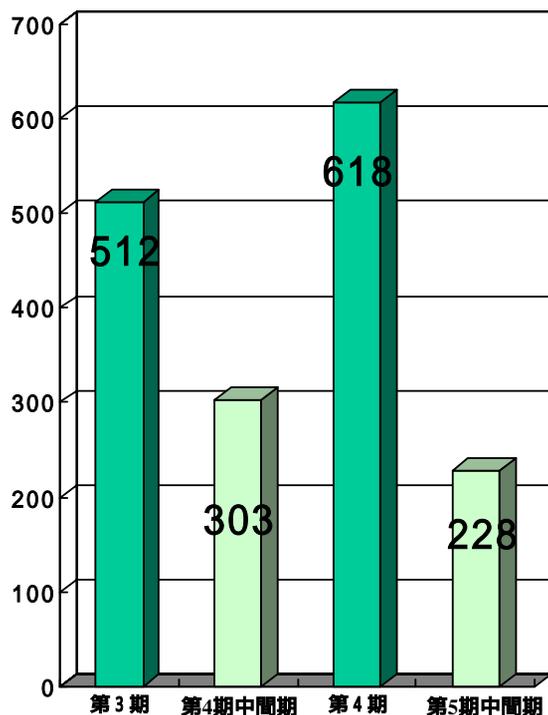


第5期(2003年3月期)中間決算の概要

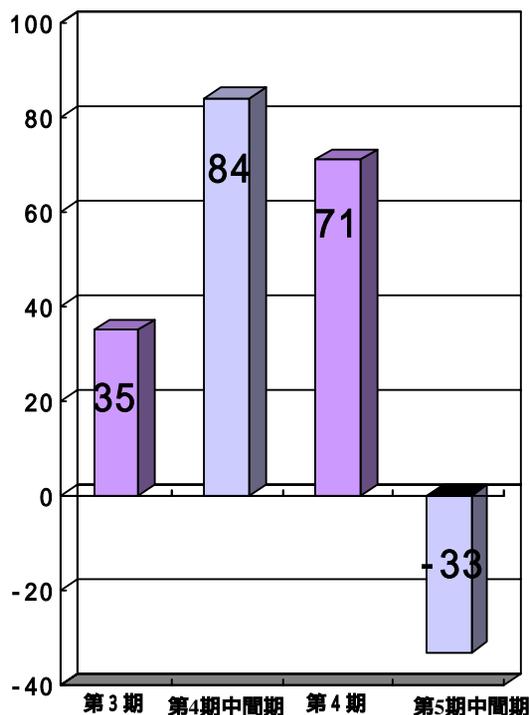
売上高及び損益の推移(直近3期)

単位:百万円

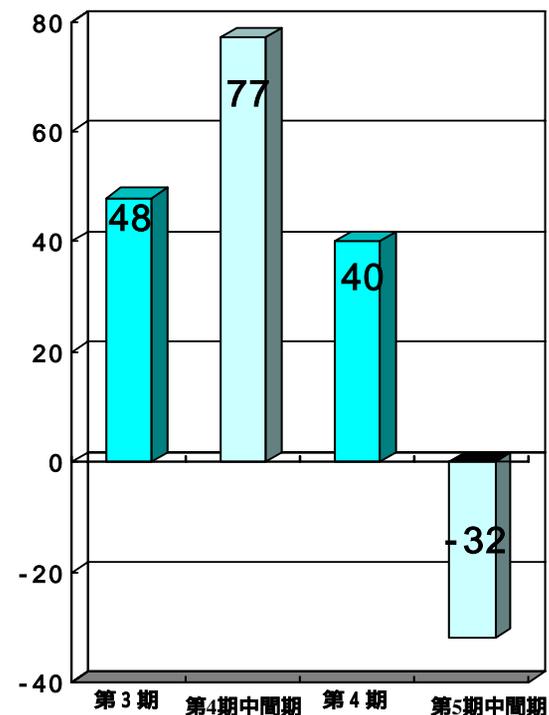
売上高



営業損益



経常損益



第5期中間期業績推移及び前年対比

単位:円

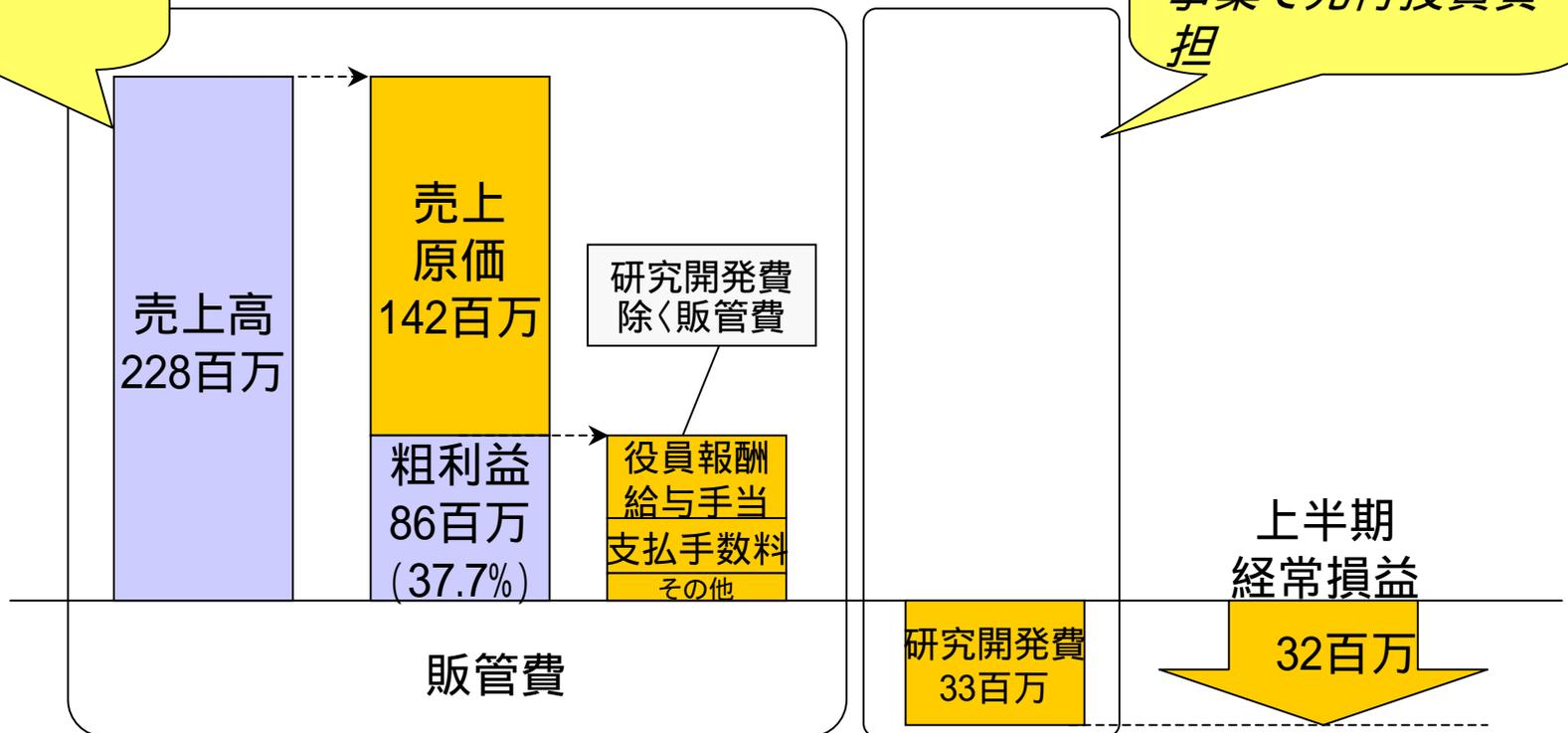
	第4期累計	第5期第1四半期	前年同期比	第5期第2四半期	第4期第2四半期	前年同期比	第5期中間期累計	第4期中間期累計	前年同期比
売上高	618,468,613	124,903,833	87.3%	103,162,785	160,474,442	64.3%	228,066,618	303,566,941	75.1%
売上総利益	204,741,398	51,043,076	83.6%	34,854,954	81,014,314	43.0%	85,898,030	142,054,017	60.5%
売上総利益率	33.1%	40.9%	-	33.8%	50.5%	-	37.7%	46.8%	-
販売管理費	133,552,554	48,238,462	186.0%	70,958,161	31,402,316	226.0%	119,196,623	57,336,505	207.9%
営業利益	71,188,844	2,804,614	8.0%	36,103,207	49,611,998	-	33,298,593	84,717,512	-
経常利益	40,519,109	2,817,328	7.7%	35,499,929	40,829,278	-	32,682,601	77,627,885	-

	第3期	第4期	第5期中間
資本金	364,000,000	639,250,000	639,250,000
総資産	675,837,613	958,916,776	848,956,532
純資産	598,525,513	851,437,619	806,743,307
自己資本比率	88.6%	88.8%	95.0%

当社の費用構造(上半期累計)

モバイルアプリケーション事業では収支均衡

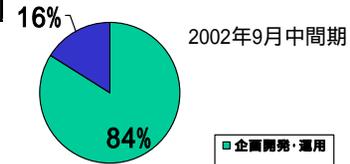
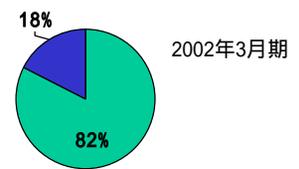
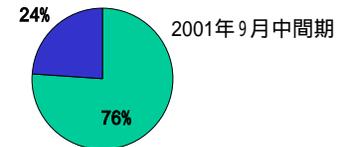
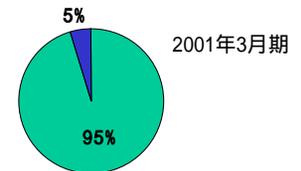
主にホットスポットコミュニケーション事業で先行投資負担



当社の分野別・収益モデル別売上高推移

単位:円

2001年3月期	交通	位置	画像配信	その他	合計
企画開発・運用	245,840,630	36,930,790	0	206,484,391	489,255,811
ライセンス・ロイヤリティ	22,170,030	1,510,000	0	144,000	23,824,030
合計	268,010,660	38,440,790	0	206,628,391	513,079,841
2001年9月中間期	交通	位置	画像配信	その他	合計
企画開発・運用	156,537,277	5,422,660	9,000,000	59,700,258	230,660,195
ライセンス・ロイヤリティ	14,608,959	51,000,000	0	7,297,787	72,906,746
合計	171,146,236	56,422,660	9,000,000	66,998,045	303,566,941
2002年3月期	交通	位置	画像配信	その他	合計
企画開発・運用	295,561,942	29,548,127	41,400,000	143,892,539	510,402,608
ライセンス・ロイヤリティ	33,141,085	55,516,396	0	19,408,524	108,066,005
合計	328,703,027	85,064,523	41,400,000	163,301,063	618,468,613
2002年9月中間期	交通	位置	画像配信	その他	合計
企画開発・運用	124,102,130	4,683,333	32,737,590	28,942,350	190,465,403
ライセンス・ロイヤリティ	23,762,559	1,185,134	28,620	12,624,902	37,601,215
合計	147,864,689	5,868,467	32,766,210	41,567,252	228,066,618



■ 企画開発・運用
■ ライセンス・ロイヤリティ

・企画開発: コンテンツの内容及び仕様決定による「企画収入」とプログラム開発による「開発収入」および通信事業者の研究所等からの、当社の研究開発に係る受託開発収入の合計

・運用: データ更新及びサーバ・ネットワークの保守・管理による「運用収入」

・ライセンス・ロイヤリティ: 経路探索エンジンの使用、位置情報取得モジュールの提供などの「ライセンス収入」とパナー広告による「ロイヤリティ収入」の合計

上半期業績の分析

売上減少の背景:

- 人的資源を、新規事業であるホットスポットコミュニケーション事業(無線LANコンテンツ配信)の準備に割当てた結果、継続事業の営業活動に制限が生じた
- 位置情報に関して、昨年度上半期に発生した大型ライセンス許諾販売の特需の反動として、今年度上半期は少額に留まった

費用増加の背景:

- 前述の通りライセンス許諾などの粗利率の高い案件の減少により、今年度上半期の粗利率は37.3%となった
- 事業拡大や上場に伴う管理機能向上のため人材を採用し固定費が増加した
- さらに新規事業である無線LANコンテンツ配信の先行投資(研究開発費)が発生した

研究開発費の内容:

- NTT-BP社と共同でトライアル実施中の「無線LAN倶楽部」におけるコンテンツ配信の事業準備のシステム開発費用が26百万円を占める
- 無線LANコンテンツ配信の本サービス開始は本年12月からの予定で上半期売上がないため、先行投資(研究開発費)のみが発生した

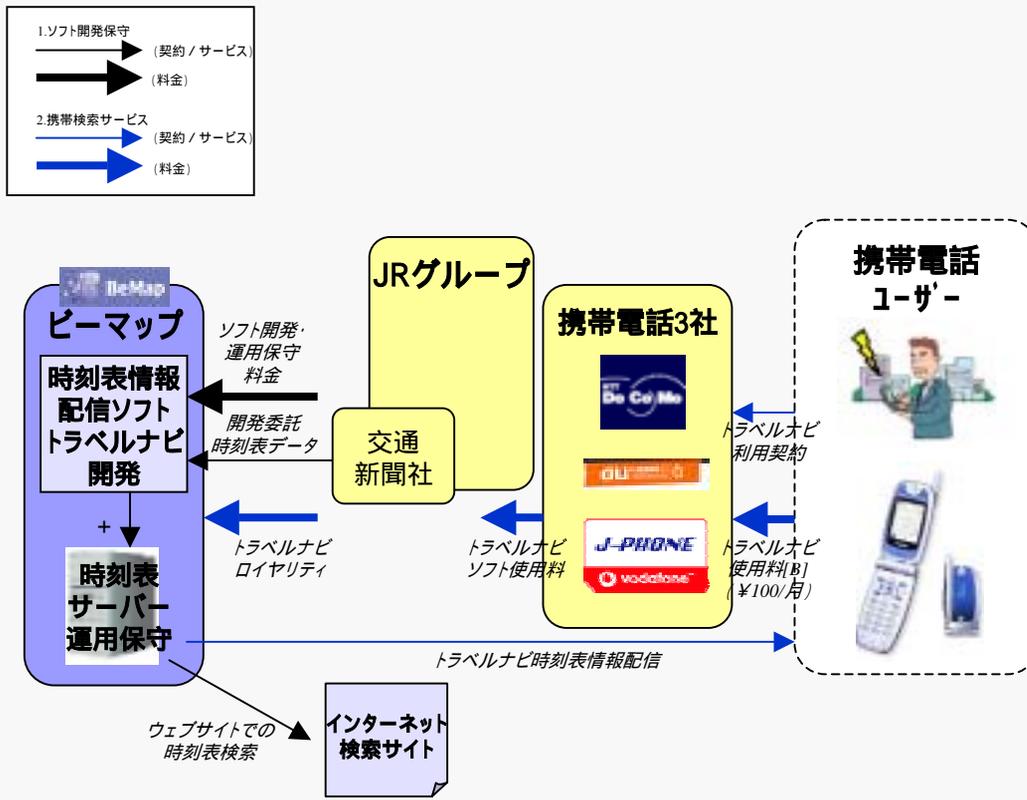
分野別事業内容・業績

ビーマップの事業分野と主要パートナー

事業セグメント	事業分野	業務内容	主要パートナー企業	
継続事業	モバイルアプリケーション事業	交通関連分野	<ul style="list-style-type: none"> -鉄道等交通機関の乗り継ぎ(経路探索)技術の提供 -MSNウェブサイトへの提供 	ジェイアール東日本企画 鉄道・航空各社
		位置情報システム分野	<ul style="list-style-type: none"> -ドコモの位置情報システムの開発運用 -開発キットのSler、地図会社等へライセンス提供 	NTTドコモ他通信事業者 NEC、カシオ
		画像配信サービス分野	カメラ付携帯電話の画像転送システムの開発・運用保守 遠隔地カメラ監視のASPサービス	J-Phone NTT東日本、メガチップス、日本ビクター
		その他ソフトウェア企画開発運用	メルマガ配信システムなどの、ソフトウェア企画開発	読売新聞社
新規事業	ホットスポットコミュニケーション事業	無線LANコンテンツ配信分野	駅などの無線LANホットスポットにおける携帯端末向けコンテンツ配信サービス	NTT-BP、京王電鉄、京浜急行

分野別展開 - 交通関連 -

交通関連事業モデル



現在の事業概要

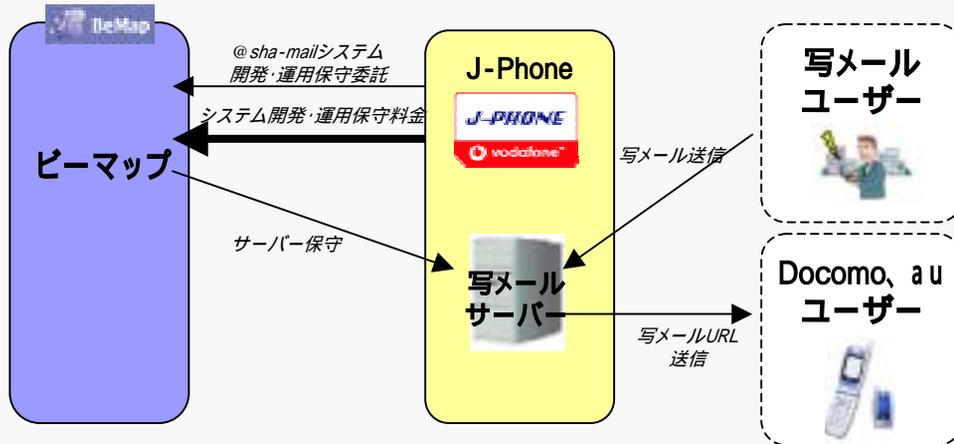
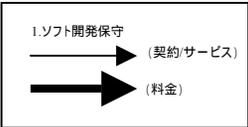
1. ソフトウェア企画開発
 - JRグループよりトラベルナビゲータのソフトウェア開発・運用保守を受注。
2. ロイヤリティ収入
 - 携帯電話からのトラベルナビ検索にサービスを提供。登録したユーザーが支払う利用料の一部がビーマップのロイヤリティ収入。

今後の展開

1. 企画開発 (毎年20%程度の売上増加を目標)
 - JRトラベルナビのソフトウェア月次保守・更新
 - 業務系アプリケーションの受注を目指す
 - 小田急・JALなどの時刻表関連ソフト開発案件の新規開拓活動
2. ロイヤリティ収入
 - 携帯電話会社主導の販促活動

分野別展開 - 画像配信 -

@sha-mail 事業モデル



現在の事業概要

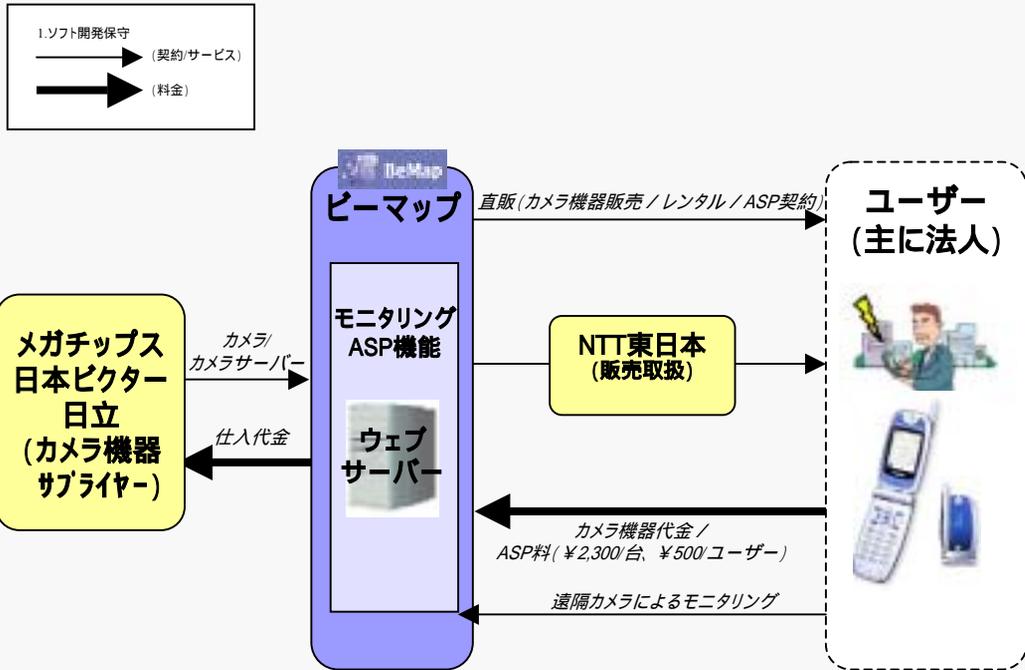
1. システム企画開発運用
 - J-Phoneの写メールをNTT Docomo、auなどの携帯ユーザーに送信する際の変換システム (@sha-mail) の開発・運用保守を受託。

今後の展開

1. システム企画開発運用
 - 今後もJ-Phoneより継続的な@sha-mail及び画像関係のシステム開発・運用保守が見込める。
 - 同様のシステムニーズ掘り起しによる展開を模索する。

分野別展開 - 画像配信 -

モニタリング倶楽部 事業モデル



現在の事業概要

1. ASPサービス

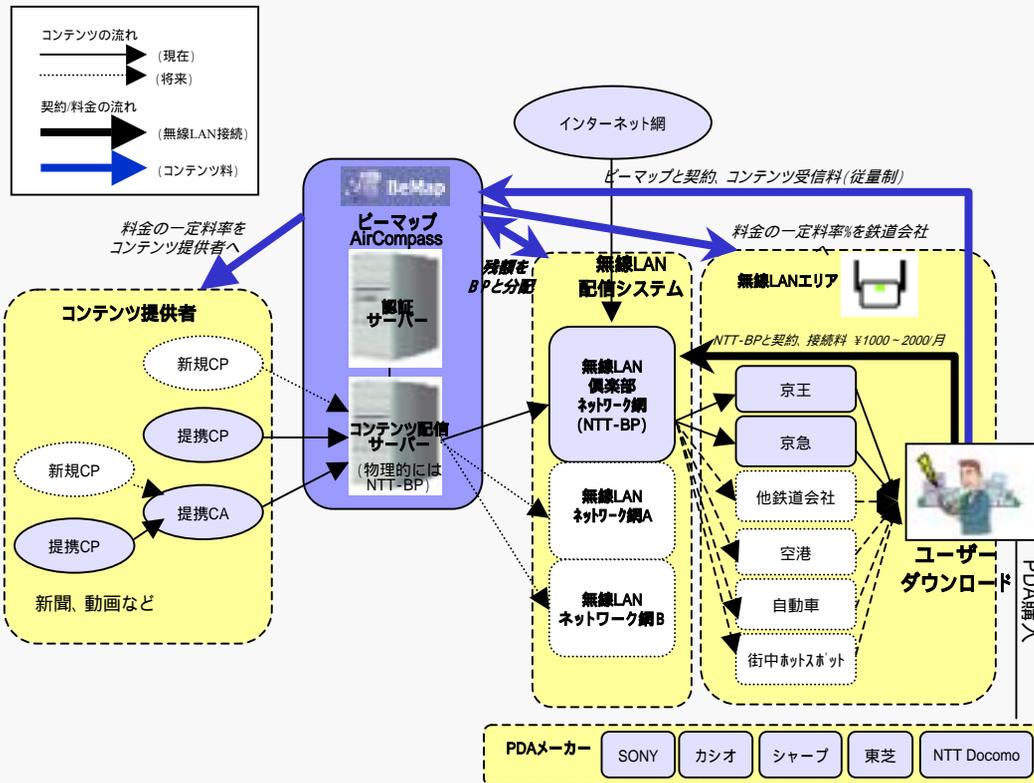
- インターネット / ウェブカメラを活用し遠隔地を監視するシステムをASPサービスとして、月額 ¥2,300/カメラ1台、¥500/ユーザーで提供。
- 販売は直販に加え、販売提携先のNTT東日本の法人営業部がADSLとセットで販売。

今後の展開

- 直販に加えNTT東日本の販売網のからの受注(法人営業担当者12,000人)。
- 今後の課題はユーザー認知度の向上。

- 無線LANコンテンツ配信 - (2002/12月下旬 ~)

無線LANコンテンツ配信 (AirCompass) 事業モデル



現在の事業概要

- NTT-BP無線LAN倶楽部が8月よりモニタリングのトライアル実施中(京王3駅、京急2駅)。12月下旬より有料サービスを本格開始予定。無線LAN接続についてはユーザーはNTT-BPと契約し接続料(¥1,000~2,000/月)を支払う。
- コンテンツ配信についてはユーザーはビーマップと直接契約し、配信料をビーマップに支払い、その配信料をコンテンツ提供者、鉄道会社、NTT-BP、ビーマップで分配(予定)。ビーマップの粗利率は10%程度を予定。

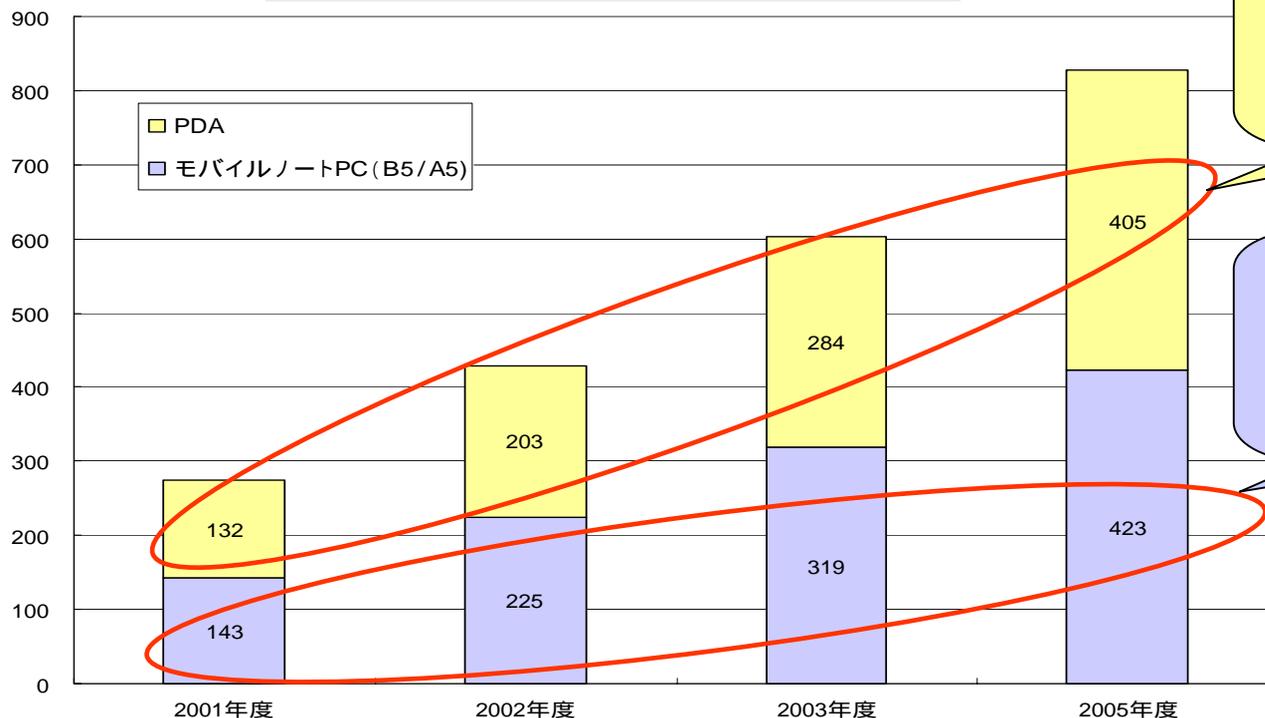
今後の展開

- NTT-BPはNTT-MEなどのNTTグループ他社との接続提携を進めており、これにより他の接続エリアでもコンテンツ配信が可能となる。
- その他無線LAN事業者に対しても配信システムの提供を予定。
- コンテンツ提供者は現在営業部門が順次開拓中。

モバイル端末ユーザーがビーマップの潜在顧客

(単位:万台)

PDA・モバイルノートPC出荷台数予測

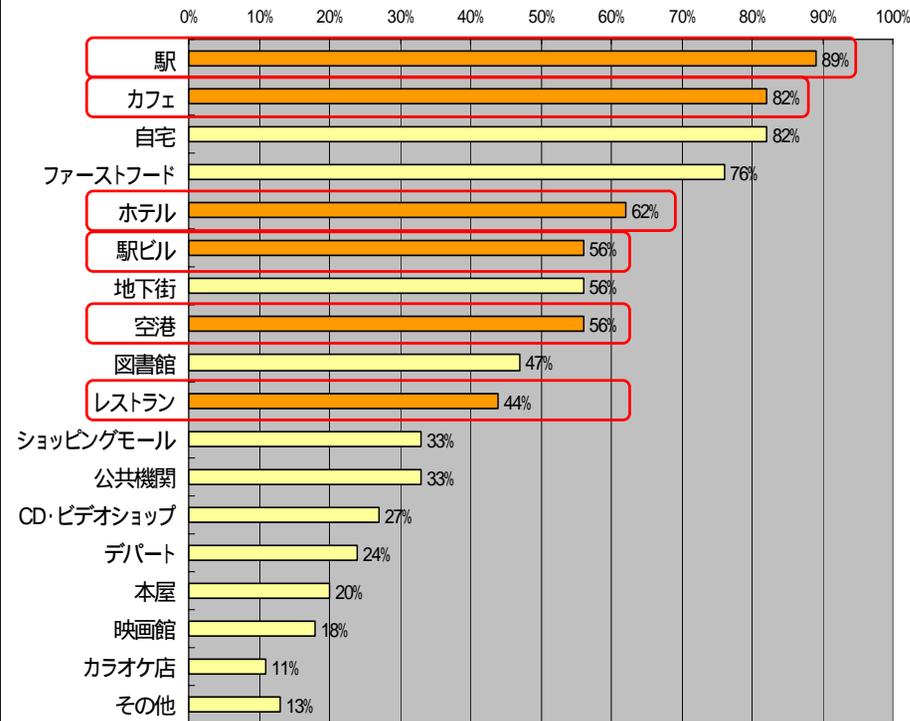


PDA出荷累計
約1,368万台

モバイルPC
出荷累計
約1,904万台

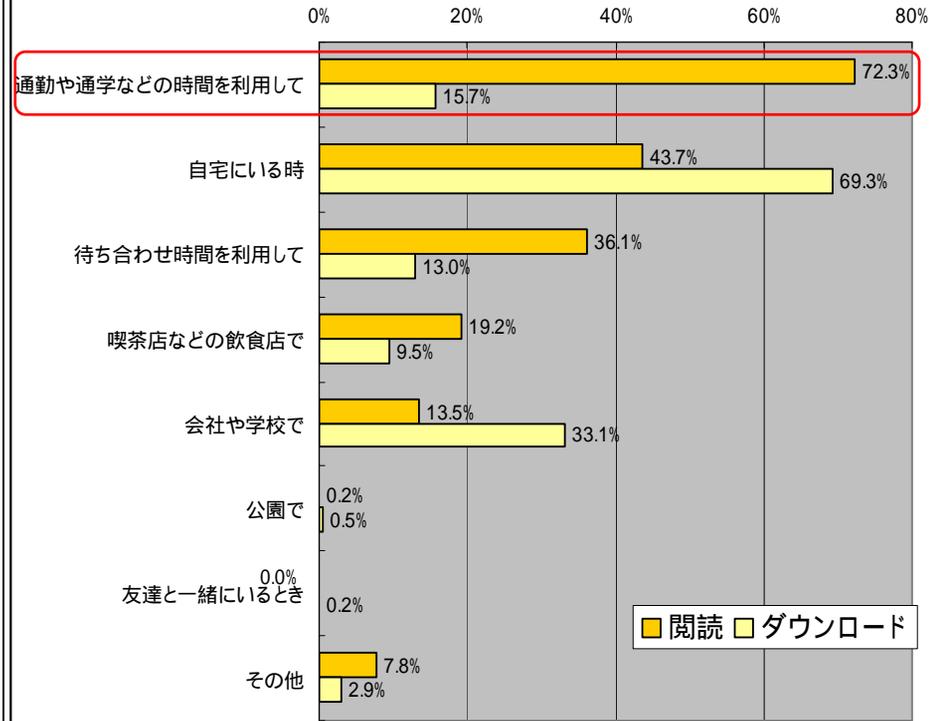
無線LANサービスの利用意向

ホットスポットを利用したい場所



(出典: Biortableトライアル結果アンケート調査 / 平成13年10月NTT東日本実施)

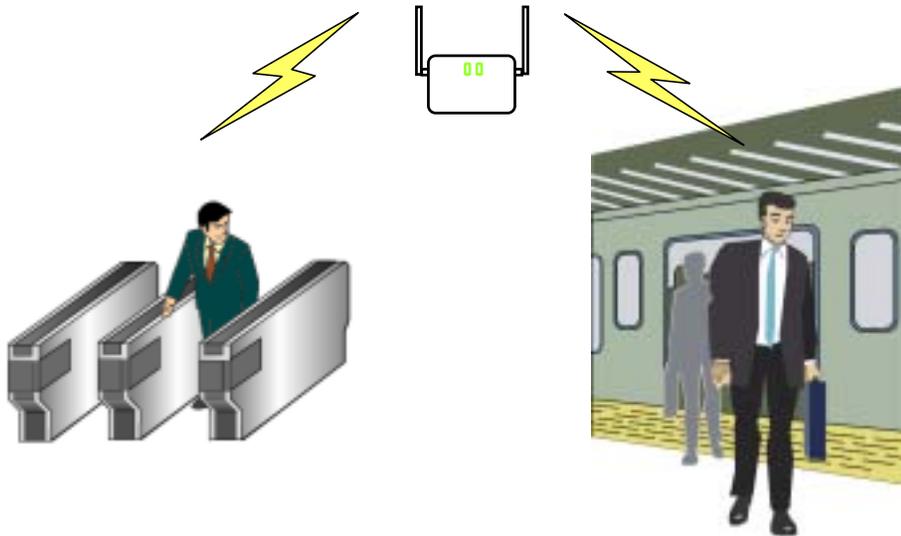
電子書籍の阅读とダウンロードの場所/時間



(出典: 日経マーケットアクセス)

ビーマップの配信システムを利用した無線LANサービスイメージ
 - いつもの駅が、情報ステーションになる -

首都圏、関西圏等人口集中地域における主要通勤・通学手段である鉄道の駅を通してコンテンツ等の配信を行う。



1
 あらかじめ、ダウンロードしたいコンテンツを登録。

2
 トライアルスポット近くで、簡単なボタン操作。

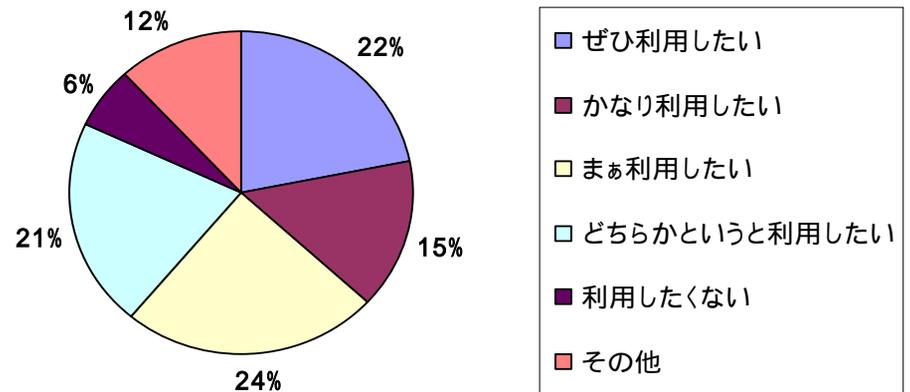
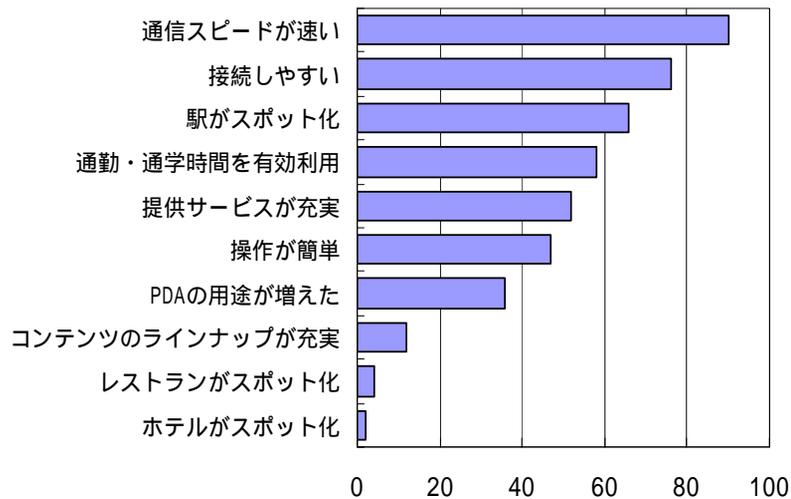


3
 ダウンロードしたコンテンツを、電車の中などでゆっくり楽しめます。

- NTT-BPホームページより -

無線LAN倶楽部トライアル途中経過

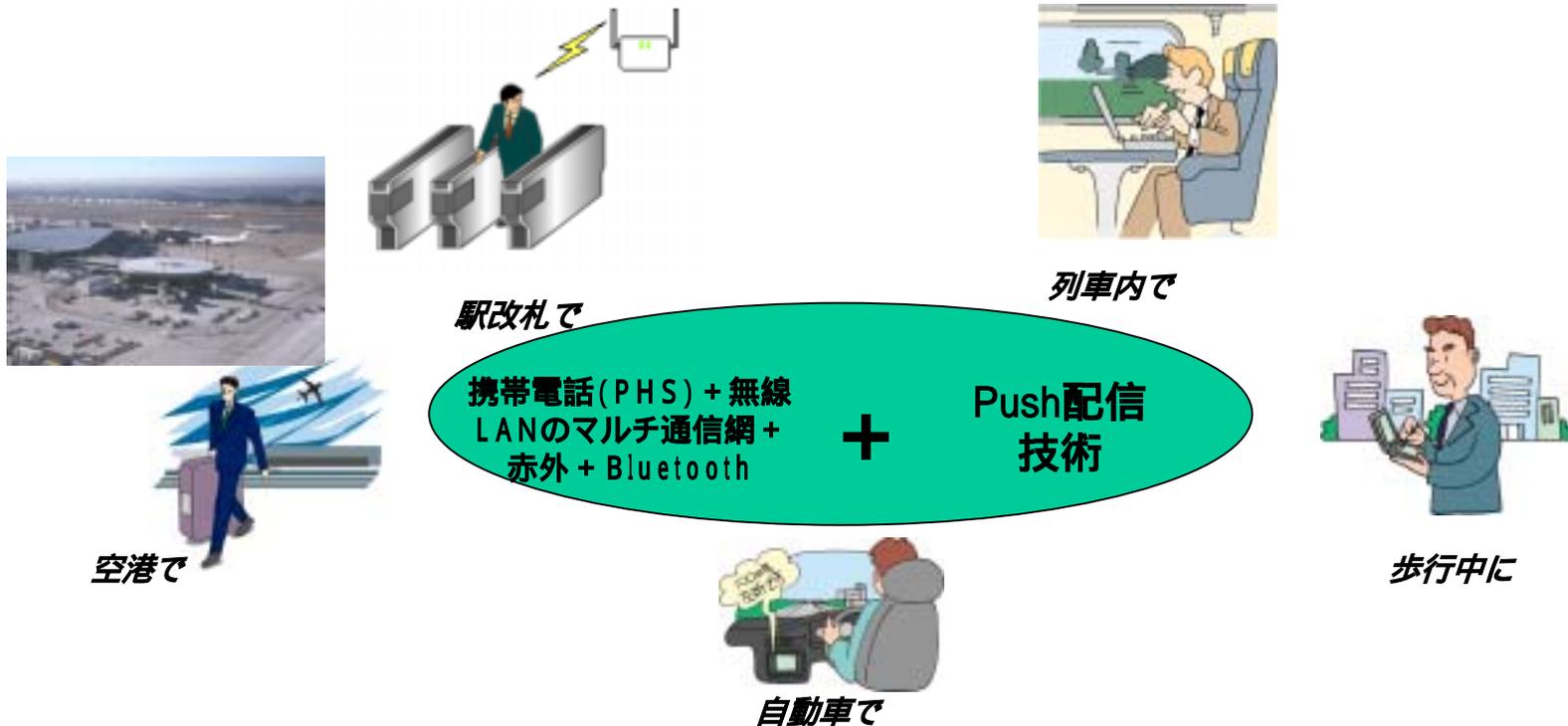
今回のトライアルでは、有効回答数の4割近いモニタが高い満足を得ている。特に通信スピード、つながりやすさ、駅がスポット化されていることに対して高評価を得ている。



~ NTT - BP調査 ~

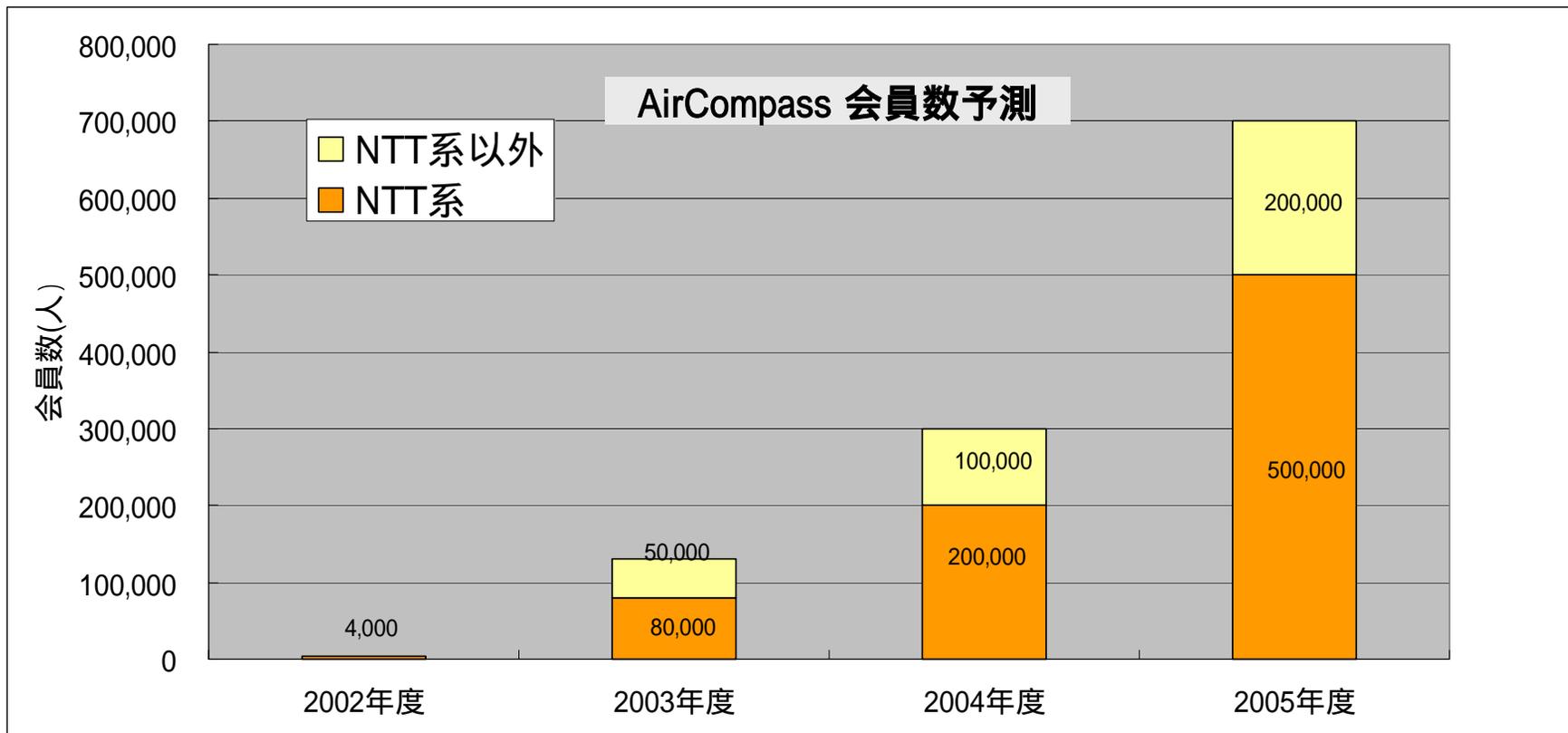
積極的な利用意向は6割を超え、8割以上のモニタがこのサービスを利用したいと考えている。

ビーマップの目指す配信システム



無線LAN等の高速通信では動・静的大容量データを、携帯電話・PHS等では動的なデータを配信する。受信端末はPDAを想定。

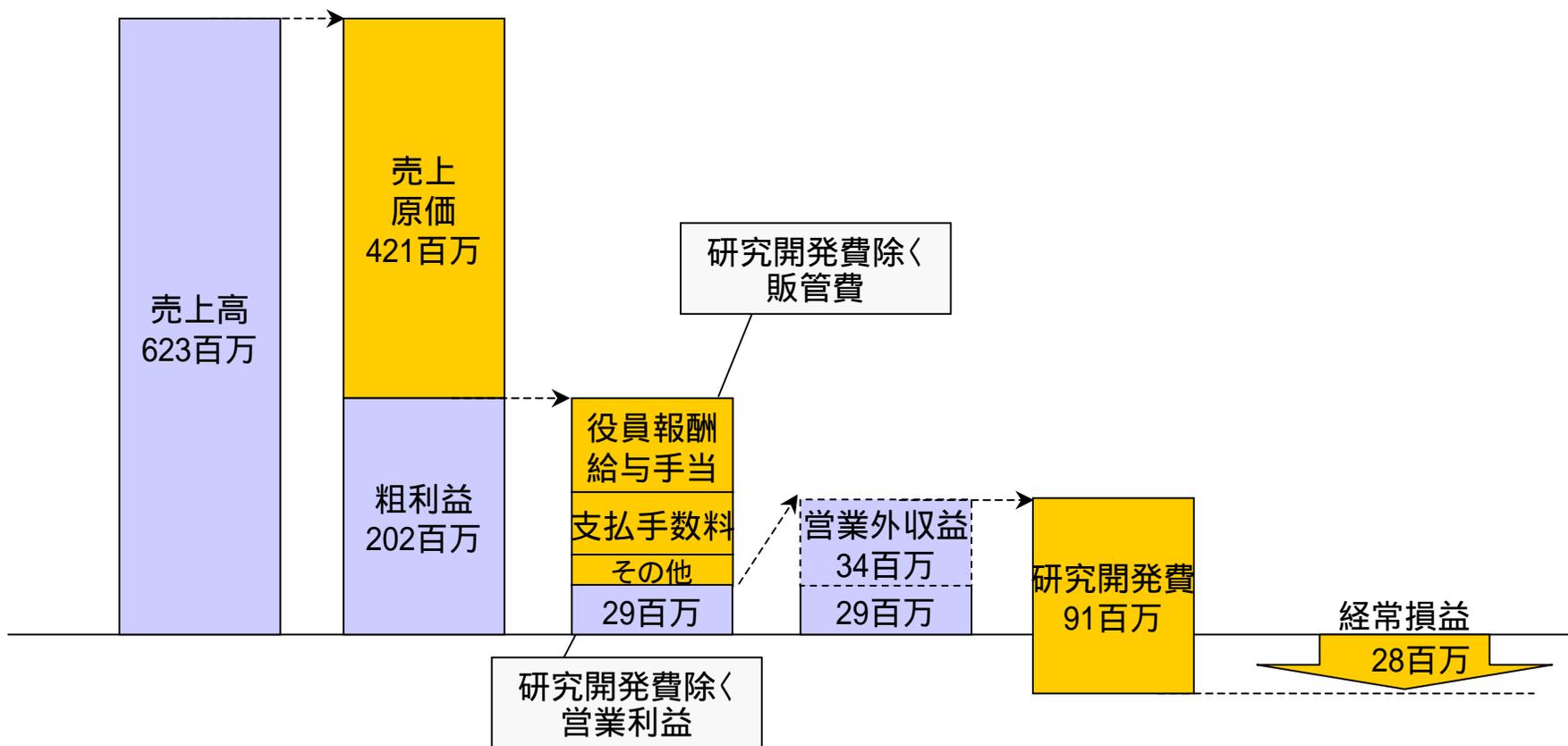
AirCompass会員数予測



(NTT系会員数: NTT-BP社予測、NTT系以外会員数: ビーマップ予測)

**第5期(2003年3月期)
下半期の事業戦略**

2003年3月期通期業績予想



下半期事業戦略、重点課題 -モバイルアプリケーション事業-

～交通関連分野～

- ・ジェイアール東日本企画との協力関係を、経路探索以外の分野へも展開。
～ PDA、携帯電話を利用した新たなサービス等へ～
- ・業務系アプリケーションの受注を目指す。

～位置情報インフラ提供分野～

- ・本人自己位置取得サービス「ここNavi」に、Push配信機能等を強化し、さらなる高付加価値化を図り、業界のデファクトスタンダードを目指す。
- ・通信事業会社への技術提供に加え、MVNO企業(注)へのサービス提供を目指す。
- ・ドコモマシンコムとの協力により、「DocoですCar」及び位置情報に関わる業務系開発の拡大を目指す。

～画像配信サービス分野～

- ・NTT東日本等、通信事業会社との営業協力による、販売拡大。

(注)MVNO企業:Mobile Virtual Network Operator(仮想移動体通信事業者)の略

下半期事業戦略、重点課題 -ホットスポットコミュニケーション事業-

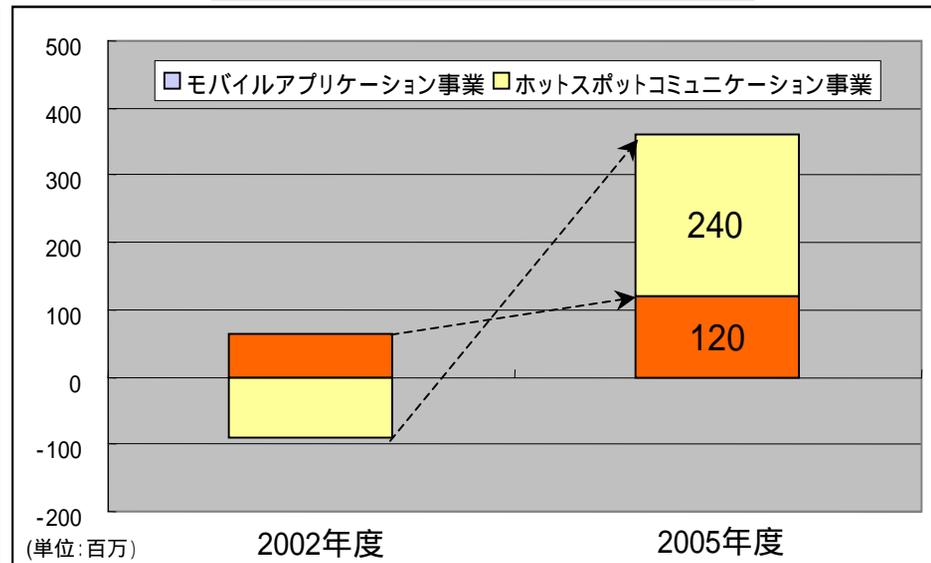
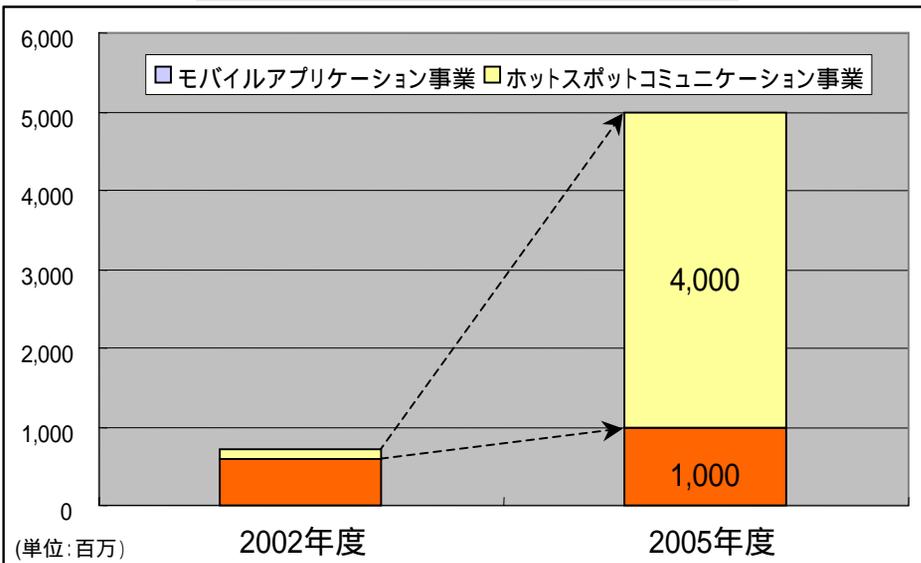
～無線LANコンテンツ配信分野～

- ・NTT - BP、鉄道会社との協力による「無線LAN倶楽部」のユーザー獲得。
- ・PHS、PDC等既存通信システムと無線LAN配信のシームレス通信におけるシステムの開発。
- ・NTT - BP以外の通信事業会社での、当社配信システムの採用。2003年3月期中に2事業会社での採用を目標。
- ・業務用配信システムの開発及び販売網の整備。
- ・携帯電話向け著作権保護機能を備えた配信システムの開発。

中期業績目標

売上高目標: 5,000百万

営業利益目標: 360百万



ご質問・お問い合わせ

本日はありがとうございました。

〒114-0002

東京都北区王子1 - 6 - 8 安田生命王子ビル

株式会社ビーマップ

社長室 IR担当 (塚本、酒井)

TEL 03 - 3919 - 4391 FAX 03 - 3919 - 4435

E-mail: ir@bemap.co.jp